公益社団法人日本語教育学会 2020 年度事業報告 (2020. 4. 1~2021. 3. 31)

重点項目

≪重点項目≫

- ◆ 2019 年度末に開催した評価作業部会による「2015-2019 年度事業計画」の評価結果を 踏まえ、2020 年度は 2021 年度から開始となる中期計画の策定を行う。
 - →2021 年度から第二次中期計画を実施に移すため、その策定を進めてきた。初めに各委員会に第二次中期計画の策定を検討いただき、これを踏まえた理事からのコメントを各委員会にフィードバックした。その後検討を重ね、代議員懇談会では代議員に報告を行った。12 月に入り、委員会の委員長、副会長、部会長、そして、次期継続委員に第二次中期計画の最終案の報告を行い、2021 年 3 月 31 日『第二次中期計画 2021-2024』を発行した。
- ◆ 日本語教育学会の会員はもとより、日本語教育に興味をもたれている方に対し、日本語教育を取り巻く社会的動向を踏まえつつ社会啓発活動や広報活動を強化する。そのことを通して、日本語教育学会の認知度を高めるとともに、本会の社会的役割を果たすことを目指す。
 - →社会啓発を参照。
- ◆ 2019 年度に実施した人材育成事業の整理を踏まえ、多様な事業の優先度を明確にした 上で、各事業の有機的なつながりを整える。
 - →2020 年度事業計画において、支部活動委員会の支部集会とチャレンジ支援委員会との連携や、同じく支部集会と調査研究委員会との連携を計画し、各事業とのつながりを想定していた。しかし、新型コロナウィルス感染症による催し物の中止に伴い、実施ができなかった。

事業

- 1. 研究事業
 - (1) 大会の開催(所掌:大会委員会、支部活動委員会、チャレンジ支援委員会、社会 啓発委員会、学会連携委員会)
 - ア. 春季大会

新型コロナウィルス感染症の影響により会場を借りての開催を中止した。なお、予定していた発表については予稿集をもって発表成立とした。

- イ. 秋季大会
 - ① 開催日:11月28日(土)、29日(日)

② 会 場:オンライン開催

③ 参加費:〈事前登録〉会員3,500円(学生証あり2,000円)、 一般5,000円

④ 参加者数: 有料イベント・招待 1,048 名, 無料イベント 638 名

⑤ 開催内容: <第1日>

パネルセッション(2会場計4件)を行った。

<第2日>

口頭発表(3 会場計 29 件)とポスター発表(3 会場計 26 件)を 行った。また、説明会(1 会場計 3 件)を行った。 両日を通じて、各委員会による各種企画を実施した。

ウ. 大会委員会会議

大会委員会会議を4月18日、7月12日、8月11日、10月18日、12月20日、2月14日に開催した。

(2) 支部活動の開催(所掌:支部活動委員会)

ア. 支部集会

- ① 第1回支部集会【九州・沖縄支部】新型コロナウィルス感染症拡大予防 のため中止とした。
- ② 第2回支部集会【北海道支部】新型コロナウィルス感染症拡大予防のため中止とした。なお、予定していたポスター発表については予稿集をもって発表成立とした。
- ③ 第3回支部集会【中部支部】新型コロナウィルス感染症の影響を鑑み、 当初の予定を変更し公募等なしの支部活動に変更した。
- ④ 第4回支部集会【中国支部】開催日:10月24日、会場:オンライン、 内容:パネルディスカッション「ウィズ/アフター・コロナ状況下での 地域日本語教育について考える」、交流ひろば1件、参加者数:189名
- ⑤ 第5回支部集会【東北支部】開催日:12月12日、会場:オンライン、 内容:パネルディスカッション「「進路ガイダンス宮城」の 12 年のあ ゆみ: 子どもたちの可能性を後押しする"連帯"のかたち」、対話のひ ろば「授業/教室のあり方を見つめ直してみる」、口頭発表1件、ポスタ 一発表1件、交流ひろば1件、参加者数:50名
- ⑥ 第6回支部集会【関東支部】開催日:3月6日、会場:オンライン、内容:講演「「私たちの町の日本語教育—宇都宮コミュニティ FM ミヤラジ「あなたの隣の外国人」を通して見えてくる地域の現状と課題—」、調査研究推進委員会「私たちの町のワールドカフェ」、口頭発表1件、ポスター発表2件、参加者数:53名
- ⑦ 第7回支部集会【関西支部】開催日:3月13日、会場:オンライン、内容:パネルディスカッション「海外で活躍する日本語教師へのエール!」、 口頭発表1件、交流ひろば10件、参加者数:84名

イ. 支部活動

- ① 北海道支部活動 開催日:7月11日、会場:オンライン、内容:オンライン交流ひろば、オンライン賛助会員新刊紹介、参加者数:68名。
- ② 関西支部活動 開催日:9月9日、会場:オンライン、内容:講演・ワークショップ「次世代を担う!地域の外国人支援」、参加者数:66名。
- ③ 中部支部活動 開催日:10月30日、会場:オンライン、内容:グループディスカッション「対コロナ禍の経験から考えるオンラインとオフラ

インの共存の可能性 | 、参加者数 24 名。

- ④ 北陸支部活動 開催日:11月7日、会場:オンライン、内容:事例紹介、 グループディスカッション「外国につながりのある児童生徒の学習支援 一地方の取り組み―」、参加者数:70名。
- ⑤ 四国支部活動(高知大学で12月12日に対面開催を企画)は新型コロナウィルス感染症拡大予防のため中止とした。
- ⑥ 四国支部活動 開催日:12月13日、会場:オンライン、内容:秋季大会参加報告会、参加者数:22名
- ウ. 秋季大会において<地域発信企画 in 関西>「地域の外国人に寄り添う「やさしい」日本語学習支援」(6 出展)を開催した。※時間内自由入退場制のため当日の Zoom 参加者数は特定できなかったが、各ブース平均約50名の参加者があった。
- エ. 秋季大会において「交流ひろば」(12 出展)を開催した。※時間内自由入退場制のため当日の Zoom 参加者数は特定できなかったが、各ブース平均約50名の参加者があった。
- オ. 支部活動委員会会議 支部活動委員会会議を6月12日、7月16日、11月12日に開催した。

2. 学会誌事業

学会誌『日本語教育』の刊行(所掌:学会誌委員会)

- (1) 本年度刊行済み学会誌は以下のとおりである。
 - ア. 175 号:4月25日刊行。寄稿論文5編、研究論文1編、調査報告1編、実践 報告2編、研究ノート2編。158頁。
 - イ. 176号:8月25日刊行。寄稿論文1編、研究論文1編、調査報告3編、実践報告2編、研究ノート1編。120頁。
 - ウ. 177号:12月25日刊行。研究論文4編、調査報告1編、実践報告1編、研究ノート1編。103頁
- (2) 学会誌委員会会議

学会誌委員会会議を7月5日、11月8日、3月8日に開催した。

3. 研修事業

チャレンジ支援事業(所掌:チャレンジ支援委員会)

- (1) 秋季大会において、大会支援企画として以下を開催した。
 - ア. 大会オリエンテーション「わかばさんいらっしゃい」を実施した。事前動画 閲覧数:855回、当日の Zoom 参加者数:4名。
 - イ. センパイとの対話の場「ぷらさ da わかば」を実施した。当日の Zoom 参加者数: 15 名。
- (2)発表応募支援企画として事前に応募用紙を確認する「おせっかい侍」の募集を行った。6月締切の応募者数:3名、12月締切の応募者数:なし。
- (3) 明日のための学びの場「日本語学習者とメンタルヘルス―今, まさにケアを必要としている方に対して―」を 9 月 13 日にオンラインで開催した。参加者数: 91 名。
- (4) 「キャリアパスフォーラム第1弾—日本語学校の現場編—」を2月6日にオンラインで開催した。参加者数:66名。
- (5) チャレンジ支援委員会会議 チャレンジ支援委員会会議を、6月12日、8月4日、11月6日、12月15日に開

催した。

4. 調査研究事業

調査研究の推進(所掌:調査研究推進委員会)

- (1) 秋季大会において「研究倫理セミナー:研究とその指導に必須の注意事項」を開催した。※時間内自由入退場制のため Zoomによる参加者数は特定できなかったが、約70名の参加者があった。
- (2) 2021 年度春季大会一般公開プログラムの所掌委員会として、企画準備を進めた。
- (3) 審査・運営協力員の補充を行った。
- (4)調査研究推進委員会会議 調査研究推進委員会会議を、7月27日に開催した。

5. 表彰事業

(所掌:表彰委員会、授賞候補選考委員会、学会誌委員会)

- (1) 日本語教育学会賞・奨励賞・功労賞の授与と推薦・選考
 - ア. 2019 年度日本語教育学会賞・奨励賞・功労賞の授与と推薦と選考 日本語教育学会賞をトムソン木下千尋氏に、奨励賞を石澤徹氏に、功労賞を 佐久間勝彦氏に授与した。
 - イ. 2020 年度日本語教育学会賞・奨励賞・功労賞の授賞候補者の推薦・選考学会賞・奨励賞・功労賞表彰規程第7条に規定された推薦できる会員(理事、監事、代議員、すべての委員)に授賞候補推薦依頼を9月1日に行った。2020年12月25日の締切までに推薦を受けた候補者について2月8日の授賞候補選考委員会で審議し、学会賞授賞候補者1名、奨励賞授賞候補者1名、功労賞授賞候補者1名を選考した。第3回理事会(3月13日開催)で、学会賞受賞者として川村よし子氏、奨励賞受賞者として藤本かおる氏・柳田直美氏、功労賞受賞団体としてヨーロッパ日本語教師会を決定した。
- (2) 『日本語教育』論文賞の授与と推薦・選考
 - ア. 2019 年度『日本語教育』論文賞の授与

以下の論文の執筆者に賞を授与した。「継承日本語学習児における二言語の作文力の発達過程—ドイツの補習校に通う独日国際児の事例から—」〔研究論文〕(執筆:ビアルケ(當山)千咲氏・柴山真琴氏・高橋登氏・池上摩希子氏、掲載号:172号)

イ. 2020 年度『日本語教育』論文賞の推薦・選考

第6回常任理事会(11月7日開催)で、選考部会のメンバー5名を承認した。 12月に選考部会による第1次選考を行い、推薦を受けた論文3編について、 2月8日の授賞候補選考委員会で審議し、1編の論文を選考した。第3回理事会(3月13日開催)で、受賞論文として以下の論文を決定した。

「非母語話者は母語話者の〈説明〉をどのように評価するか―評価に影響を与える観点と言語行動の分析―」〔研究論文〕(執筆: 栁田直美氏、掲載号: 177号)

- (3) 学会活動貢献賞
 - ア. 2019 年度学会活動貢献賞の授与

以下の会員に賞を授与した。

宇佐美洋氏、小河原義朗氏、金田智子氏、久保田美子氏、小山悟氏、 佐藤勢紀子氏、島田めぐみ氏、中野佳代子氏、西郡仁朗氏、浜田麻里氏、 深澤のぞみ氏、古川嘉子氏、前田直子氏、村岡貴子氏 イ. 2020 年度学会活動貢献賞の推薦と選考

学会活動貢献賞表彰規程第5条の規定により、表彰委員会から推薦を受けた候補者について、2月8日の授賞候補選考委員会で審議し、学会活動貢献賞授賞候補者13名を選考した。第3回理事会(3月13日開催)で、学会活動貢献賞受賞者として13名を決定した。

(4) 表彰委員会会議

表彰委員会会議を、4月17日、7月31日、11月20日に開催した。

(5) 授賞候補選考委員会会議 授賞候補選考委員会会議を、2月8日に開催した。

6. 情報交流事業·協力事業·国際連携事業

(1)情報交流の促進(所掌:広報委員会)

ホームページ運営および SNS 等を利用した各種広報活動を行った。また、毎月1回のメールマガジンの定期発行を行った。

(2) 外部団体への協力(受託事業)

- ア. BJT ビジネス日本語能力テストへの協力〔主催:公益財団法人日本漢字能力検定協会〕(所掌:BJT ビジネス日本語能力テスト特別委員会)公益財団法人日本漢字能力検定協会が実施している BJT ビジネス日本語能力テスト事業に関し、学会は同協会からの委託によるテストモニターおよびBJT ビジネス日本語能力テスト Can-do statements 調査研究業務を受託予定であったが、テストモニターは中止、調査研究業務は無期限延期が決定した。BJT ビジネス日本語能力テスト特別委員会会議を、4月11日に開催した。
- イ. 文化庁委託事業の受託(所掌:文化庁委託日本語教育人材養成・研修カリキュラム等開発事業特別委員会) 文化庁「令和2年度日本語教育人材養成・研修カリキュラム等開発事業」を 受託した。
- ウ. 文化庁委託事業の受託(所掌:文化庁委託日本語教育人材の研修プログラム 普及事業特別委員会)文化庁「令和2年度日本語教育人材の研修プログラム 普及事業(事業区分:④児童生徒等に対する日本語教師【初任】研修)」を 受託し、北海道・東北ブロック、南関東ブロック、東海ブロック、九州・沖 縄ブロックにおいて、オンラインで講師育成コース、子ども初任コースを実 施した。コース修了者は講師育成コース 32名(北海道・東北5名、南関東 10名、東海9名、九州・沖縄8名)、子ども初任コース 136名(北海道・東 北29名、南関東39名、東海40名、九州・沖縄28名)。
- 工. 文部科学省委託事業成果活用(所掌:文部科学省委託事業成果活用特別委員会)

文部科学省の委託を受けて開発した「モデルプログラム」(外国人児童生徒等教育を担う教員の養成・研修モデルプログラム開発事業 2017~2019年度)について、日本語教育学会、異文化間教育学会、日本語教師教育学会等の関連学会で口頭発表・論文発表を通して周知・普及を行った。また、市販の書籍化を進めている。

- (3) 関連学会との連携(所掌:学会連携委員会)
 - ア. 言語系学会連合
 - ① 7月5日にオンラインによる同学会連合第1回運営委員会が開催され、

参加した。

- ② 10月11日にオンラインによる同学会連合意見交換会が開催され、参加した。
- ③ 11月3日にオンラインによる同学会連合第2回運営委員会が開催され、 参加した。

イ. Net-J

11月28日に開催した秋季大会において、Net-J研究会紹介ブースを設置し、参加した各研究会の説明会等を実施した。

(4) 国際連携の促進(所掌:国際連携委員会)

- ア. ウェブサイトコンテンツ「世界の日本語教育」5本、「海外の学会から」4 本を掲載した。
- イ. 「つながるオンライン日本語教育シリーズ」第1弾「COVID-19による New Normal 時代の日本語教育関係者のグローバルな「つながり」を考える」を実施した。参加者数約140名。
- ウ. 「つながるオンライン日本語教育シリーズ」第3弾「世界中の日本語教育関係者のためのオンライン交流会」を実施した。参加者数約340名。
- エ. GN ウェブサイトの管理・運営を行った。
- オ. 6月27日にオンラインによるGN代表者会議を開催した。
- カ. 国際連携委員会会議 国際連携委員会会議を、4月24日、6月8日、7月6日、9月7日、10月5日、11月2日、12月7日、1月12日、3月24日に開催した。

7. 社会啓発事業(所掌:社会啓発委員会)

- (1) 秋季大会において、一般公開プログラムとして、「受け入れ社会側へ働きかけるツールとしての「やさしい日本語」研修」を行った。当日の参加者数約480名。
- (2) 日本語教育推進議員連盟総会(第 12 回 6 月 30 日、第 13 回 10 月 21 日) に参加した。
- (3)情報の提供・交流として、新型コロナウィルス感染症関連情報等を公開した。
- (4) 情報・意見の発信として、文化庁から出された意見募集の情報等を公開した。
- (5) NKG TALKERS' Table "N子の部屋"の動画(12本)を配信した。
- (6) 一般寄附金募集の広報活動を行った。
- (7) 社会啓発委員会会議

社会啓発委員会会議を、4月23日、5月3日、6月7日、7月7日、8月14日、11月12日、3月1日に開催した。

会務運営

1. 会員の状況

2021年3月31日現在の会員数は下表のとおり。

(単位:人)

会 員	種 別	普通会員	普通会員	普通会員	賛助会員	名誉会員	計
		(個人)	(学生)	(団体)			
国	内	3, 144	138	104	52	4	3442
海	外	303	3	10	1	0	317
計		3, 447	141	114	53	4	3, 759

- 2. 公益社団法人日本語教育学会の第二次中期計画と理念体系について
 - (1) 第二次中期計画
 - ア.6月6日、代議員に対し、今後策定が始まる第二次中期計画の説明会(Zoom)を開催した。
 - イ. 6月28日、委員長/副委員長/部会長に対し、素案作成に先立ち第二次中期 計画の基本的考え方について説明会を開催した。
 - ウ. 7月から9月にかけ、各委員会で素案の作成が行われた。
 - エ.9月1日、正副会長による執行部会議において、上記素案の検討を実施した。
 - オ. 9月下旬、執行部会議での検討事項を委員会ごとに報告した(フィードバック会議)。
 - カ. 11 月 30 日、代議員懇談会を開催し、第二次中期計画の進捗状況の報告を行い、グループに分かれて懇談を行った。
 - キ. 12 月 2 日、委員会の委員長、副会長、部会長、また次期継続委員に対し、第 二次中期計画 2021-2024 委員長等最終説明会を開催した。
 - ク. 3月31日、『第二次中期計画2021-2024』を発行
 - (2) 広報戦略合同会議

広報戦略合同会議を8月14日、9月14日の2回開催した。

- 3. 2020 年度代議員総会·理事会·常任理事会
 - (1) 代議員総会の開催

通常総会(5月31日に Zoomによる遠隔会議の形式で開催)

- 第 1 号議案 2019 年度事業報告の承認について
- 第2号議案 2019年度決算報告の承認について
- 第3号議案 賛助個人会員の会費の変更の承認について

[報告事項]

- ア. 2020 年度事業計画及び収支予算について
- イ. 第1次中期計画の評価及び第2次中期計画の基本方針について
- (2) 理事会の開催
 - ア. 第1回理事会 (5月9日に Zoom による遠隔会議の形式で開催) 〔決議事項〕
 - ① 2020年度定時代議員総会について
 - ② 代表理事・業務執行理事の職務の執行の状況報告について
 - ③ 2019 年度事業報告について
 - ④ 2019 年度決算報告について
 - ⑤ 第2次中期計画の基本方針について
 - ⑥ 日本語教育学会 学会賞・奨励賞・功労賞表彰規程の改定について
 - ⑦ 新型コロナウィルスによるイベント自粛に関する学会事業対応について
 - ⑧ 特別寄附金の申請案件について
 - ⑨ 2020年度文化庁委託事業について
 - ① 入会の承認について

[報告事項]

- ① 2020 年度授賞式の延期について
- ② 2020年度春季大会開催中止および秋季大会の開催について

- ③ 2020年度秋季大会以降の大会計画について
- ④ 2021 年度春季大会発表募集テーマについて
- ⑤ 2020 年度九州・沖縄支部集会の開催延期について
- ⑥ ICJLE2020 延期について
- ⑦ 2020 年度日本語教育グローバル人材奨励プログラムの中止について
- ⑧ 2019 年度および 2020 年度文化庁委託事業 (JCN 研修) について
- ⑨ 2019 年度文部科学省委託事業について
- 10 BJT ビジネス日本語能力テスト委託研究の延期について
- ① 事務局における新型コロナウィルス感染防止対策について

イ. 第2回理事会 (12月19日に Zoomによる遠隔会議の形式で開催)

[決議事項]

- ① 第二次中期計画 2021-2024 (案) について
- ② 「公益事業基金規程」の変更について
- ③ 会長が委員長を兼任する委員会の委員会設置運営規程の改定について
- ④ 「会員に関する細則」の改定について
- ⑤ 2020~2021 年度代議員選挙・理事改選について
- ⑥ 公募による委員候補者について
- ⑦ 日本学術会議に関わる学会の対応について
- ⑧ 「大会若手優秀発表賞表彰規程」の改定について
- ⑨ 「学会賞・奨励賞・功労賞表彰規程」の改定について

[報告事項]

- ① 2020年度事業・予算の中間報告について
- ② 2020年度秋季大会概況について
- ③ 代議員懇談会報告について
- ④ 事務所の移転進捗状況について
- ⑤ 2020 年度文化庁委託「日本語教育人材の研修プログラム普及事業」に ついて
- ⑥ 文部科学省委託「成果活用事業」について
- ⑦ 国際連携委員会「グローバルにつながるオンライン日本語教育シリーズ」の開催について

ウ. 第3回理事会 (3月13日にZoomによる遠隔会議の形式で開催)

〔決議事項〕

- ① 第9回定時代議員総会議事日程案について
- ② 第二次中期計画 2021-2024 の確定について
- ③ 公益社団法人日本語教育学会 定款の一部改定について
- ④ 2021 年度重点項目、事業計画、事業予算について
- ⑤ 次期理事・監事候補者の選出について
- ⑥ 代表理事・業務執行理事の職務の執行の状況報告について
- ⑦ 次期委員の選出について
- ⑧ 大会委員会委員の増員に伴う設置運営規程の改定について
- ⑨ 大会若手優秀発表賞表彰規程の改定について
- ① 2020年度各賞授賞候補について
- ① 2021 年度文化庁委託事業(初任、中堅)について
- ② 入会の承認について

- ① 「人文社会系学協会連合連絡会」への加盟について
- ② 賛助会員の集いについて
- ③ 『日本語教育』181 号特集について
- ④ 今後の大会計画について
- ⑤ 2020 年度日本語教育学会秋季大会 大会若手優秀発表賞選考結果報告 について
- ⑥ 「2020 年度集合型イベントオンライン開催検討ワーキングループ」活動 報告について
- ⑦ チャレンジ支援委員会「キャリアパスフォーラム」開催報告について
- ⑧ 2021 年度オンライン「交流ひろば」出展者マニュアルについて

(3) 常任理事会の開催

- ア. 第1回常任理事会 (4月25日にZoomによる遠隔会議の形式で開催) 「審議事項〕
 - ① 2019 年度第 9 回常任理事会議事録案について
 - ② 2020年度第1回理事会議事日程案について
 - ③ 2020 年度定時代議員総会の開催について
 - ④ 代表理事・業務執行理事の職務の執行の状況報告について
 - ⑤ 2019 年度事業報告について
 - ⑥ 2019 年度決算報告について
 - ⑦ 第2次中期計画の基本方針について
 - ⑧ 日本語教育学会 学会賞・奨励賞・功労賞表彰規程の改定について
 - 9 2020 年度授賞候補選考委員会委員候補者について
 - ⑩ 新型コロナウィルスによるイベント自粛に関する学会事業対応について
 - ① 2020年度授賞式の延期について
 - ① 2022 年度春季大会開催地候補について
 - (13) 動画による情報発信について
 - 4 入会の承認について

[報告事項]

- ① 2020年度春季大会開催中止および秋季大会の開催について
- ② 2021 年度春季大会発表募集テーマについて
- ③ 2020年度九州・沖縄支部集会の開催延期について
- ④ ICJLE2020 延期について
- ⑤ 2020年度日本語教育グローバル人材奨励プログラムの中止について
- ⑥ 2019 年度および 2020 年度文化庁委託事業について
- ⑦ 2019 年度文部科学省委託事業について
- ⑧ BJT ビジネス日本語能力テスト委託研究の延期について
- ⑨ 事務局における新型コロナウィルス感染防止対策について
- イ. 第2回常任理事会(6月21日にZoomによる遠隔会議の形式で開催) [審議事項]
 - ① 2020年度第1回常任理事会議事録案について
 - ② 新型コロナウィルスによるイベント自粛に関する学会事業対応について
 - ③ 2021 年度春季大会一般公開プログラムについて
 - ④ 2020年度チャレンジ支援委員会事業計画変更について

- ⑤ 2020 年度秋季大会説明会枠について(審議見送り)
- ⑥ 寄附金受付窓口について(審議見送り)
- ⑦ 後援名義使用申請について
- ⑧ 入会の承認について

- ① 新型コロナウィルス感染防止の学会事務局勤務体制(~7月3日)について
- ② 「『学生支援緊急給付金』の情報発信に対するお願い」提出について
- ③ 2020 年度定時代議員総会について
- ④ 2020年度北海道支部集会開催中止について
- ⑤ 2020 年度文化庁新規年少者委託事業について
- ⑥ 2019 年度文部科学省委託事業ガイドブック冊子版配布について
- (7) 後援名義使用イベントの中止について
- ウ. 第3回常任理事会 (7月19日に Zoom による遠隔会議の形式で開催) [審議事項]
 - ① 2020年度第2回常任理事会議事録案について
 - ② 2020年度秋季大会のオンライン開催について
 - ③ 文化庁委託事業特別委員会設置運営規程の制定及び改定について
 - ④ 会員に関する細則の一部改定について
 - ⑤ 2020 年度支部活動委員会事業計画変更について
 - ⑥ 寄附金受付窓口について
 - ⑦ 社会啓発委員会委員の増員について
 - ⑧ 連携協力および受託事業のウェブページについて
 - ⑨ 「公益社団法人日本語教育学会 発表要領」の改定について
 - ⑪ 入会の承認について

〔報告事項〕

- ① 2020年度秋季大会一般公開プログラムについて
- ② 社会啓発用動画一般公開用動画の制作について
- ③ 「発表応募と審査のための共通チェックリスト」の導入について
- 4 日本語教育グローバル・ネットワーク会議報告について
- ⑤ 文部科学省委託事業成果活用特別委員会文部科学省事業「成果活用」の 承認に関する報告について
- ⑥ 後援イベントの中止について
- エ. 第4回常任理事会 (9月19日に Zoom による遠隔会議の形式で開催) [審議事項]
 - ① 2020年度第3回常任理事会議事録案について
 - ② 代議員懇談会の開催について
 - ③ 「会員に関する細則」の改定とマイページシステムの改修について
 - ④ 委員任期の始期と終期の統一について
 - ⑤ 2020年度委員改選における公募制の基本方針について
 - ⑥ 委員会への審議結果の通達方法(見直し)について
 - ⑦ 連携協力事業の事業名・委員会名称の変更について
 - ⑧ 2020年度秋季大会オンライン化について
 - ⑨ 2021 年度春季大会の開催方針について
 - ⑩ 「発表応募と審査のための共通チェックリスト」の導入について
 - ① 大会若手優秀発表賞表彰規程の改定について

- ② 学会賞・奨励賞・功労賞表彰規程の改定について
- ③ 2021 年度秋季大会一般公開プログラムについて
- 国際連携委員会「グローバルな「つながり」を考えるセミナーとオンライン交流会」の開催について
- ⑤ チャレンジ支援事業 2020 年度事業計画の一部変更について
- 1 支部活動事業 2020 年度事業計画の一部変更について
- ① 後援名義使用申請について
- (18) 入会の承認について

- ① 2021 年度春季大会における社会的研究課題と連動した発表募集について
- ② 2020 年度文化庁事業「日本語教育人材の研修プログラム普及事業」に ついて
- ③ 文部科学省委託事業成果活用特別委員会からの報告について
- ④ 社会啓発委員会制作の動画配信に当たっての課題対応について
- ⑤ 一般寄附金と特別寄附金の運用方法について
- オ. 第5回常任理事会 (10月10日に Zoomによる遠隔会議の形式で開催) [審議事項]
 - ① 2020年度第4回常任理事会議事録案について
 - ② 代議員懇談会の開催について
 - ③ 「会員に関する細則」の改定について
 - ④ 委員改選手続きに関する要領の改定と関係資料について
 - ⑤ 新事務所のレイアウトとスケジュール等について
 - ⑥ メール配信ソフト導入について
 - ⑦ 大会若手優秀発表賞表彰規程の改定について(再提案)
 - ⑧ 学会賞・奨励賞・功労賞表彰規程の改定について(再提案)
 - ⑨ 後援名義使用申請について
 - ⑩ 入会の承認について

〔報告事項〕

- ① 2020 年度秋季大会について
- ② 文化庁委託事業「日本語教育人材の研修プログラム普及事業」について

[その他]

- ① 日本学術会議に対する本会からの意見表明について
- カ. 第6回常任理事会(11月7日にZoomによる遠隔会議の形式で開催) [審議事項]
 - ① 2020年度第5回常任理事会議事録案について
 - ② 第二次中期計画 2021-2024(案)について
 - ③ 2020~2021 年度代議員選挙・理事改選について
 - ④ 事務所の移転について
 - ⑤ 全国公益法人協会への入会について
 - ⑥ 賛助会員の集いについて
 - ⑦ 2020年度『日本語教育』論文賞選考部会員の承認について
 - ⑧ 入会の承認について

[報告事項]

① 2020年度九州沖縄支部集会開催中止について

- ② 代議員懇談会の開催について
- キ. 第7回常任理事会 (12月5日に Zoom による遠隔会議の形式で開催) [審議事項]
 - ① 2020年度第6回常任理事会議事録案について
 - ② 第二次中期計画 2021-2024 (案) について
 - ③ 2020~2021 年度代議員選挙・理事改選について
 - ④ 公益事業基金の使途について
 - ⑤ 日本学術会議に関わる学会の対応について
 - ⑥ 入会の承認について

〔報告事項〕

- ① 2020年度事業中間報告について
- ② 2020年度秋季大会概況について
- ③ 代議員懇談会報告について
- ④ 委員会委員公募応募者数について
- ⑤ 事務所の移転進捗状況について
- ク. 第8回常任理事会 (1月23日にZoomによる遠隔会議の形式で開催) [審議事項]
 - ① 2020年度第7回常任理事会議事録案について
 - ② 公益社団法人日本語教育学会 定款の一部改定について
 - ③ 「人文社会系学協会連合連絡会」への加盟について
 - ④ 2021 年度春季大会のオンライン開催に向けた主な変更事項について
 - ⑤ 大会若手優秀発表賞の方針変更について
 - ⑥ 2021 年度春季大会での授賞式について
 - ⑦ 2021 年度文化庁委託事業について
 - ⑧ 後援名義使用申請について
 - 9 入会の承認について

[報告事項]

- ① 賛助会員の集いについて
- ② 『日本語教育』179号(2021年8月25日刊行)の寄稿について
- ③ 職員の退職金の積み立てについて
- ケ. 第9回常任理事会 (2月27日にZoomによる遠隔会議の形式で開催) [審議事項]
 - ① 2020年度第8回常任理事会議事録案について
 - ② 2020年度第3回理事会議事日程案について
 - ③ 第9回定時代議員総会議事日程案について
 - ④ 代表理事・業務執行理事の執行状況の報告について
 - ⑤ 2021 年度理事改選について
 - ⑥ 2021 年度重点項目、事業計画、事業予算について
 - ⑦ 公益社団法人日本語教育学会 定款の一部改定について
 - ⑧ 委員改選について
 - ⑨ 大会委員会の改組について
 - ⑩ 新ウェブサイト検討ワーキンググループの設置について
 - ① 2021 年度春季大会託児助成について
 - ① 2021 年度春季大会 大会若手優秀発表賞部会員の指名について
 - ③ 2021 年度秋季大会に向けた大会若手優秀発表賞の方針変更について
 - (4) 2021 年度秋季大会 開催方針について

- 15 2020 年度各賞授賞候補について
- (16) 2021 年度文化庁委託事業(初任、中堅)について
- ① 後援名義使用申請について
- (18) 入会の承認について

- ① 賛助会員の集いについて
- ② 2020 年度日本語教育学会秋季大会 大会若手優秀発表賞 選考結果報告
- ③ チャレンジ支援委員会「キャリアパスフォーラム」開催報告
- ④ 2021年度オンライン「交流ひろば」出展者マニュアル
- ⑤ 委員会への寄附金の使途検討依頼について
- ⑥ 職員の退職金の積み立てについて

(4)決議の省略

ア. 第1回(8月14日可決)

[決議事項]

- ① 「公益社団法人日本語教育学会文化庁委託日本語教育人材の研修プログラム普及事業特別委員会設置運営規程」の制定について
- ② 「公益社団法人日本語教育学会文化庁委託事業特別委員会設置運営規程」の一部改定について
- ※下記議題については否決された。
- ③ 「公益社団法人日本語教育学会会員に関する細則」の一部改定について
- イ. 第2回(8月25日可決)

[決議事項]

- ① 社会啓発委員会委員の増員について
- ② 学会誌委員会任期途中退任委員の後任委員就任について
- ウ. 第3回 (9月8日可決)

[決議事項]

- ① 「文化庁委託日本語教育人材の研修プログラム普及事業特別委員会」委員候補者について
- ② 「文化庁委託日本語教育人材の研修プログラム普及事業特別委員会」委員長候補者について
- 工. 第4回(10月23日可決)

[決議事項]

- ① 各委員会委員の任期の変更及び各委員会設置運営規程の一部変更について
- ② 連携協力事業・委員会の再編成及び学会連携事業・委員会の名称の変更について
- 才. 第5回(1月29日可決)

〔決議事項〕

- ① 第5回代議員選挙地域ブロック運営委員(関東ブロック・海外ブロック) について
- ② 第5回代議員選挙ブロック別代議員数について

4. 日本語教育関係団体への協力

次の事業に対し、要請により後援を行った。

(1)「第31回第二言語習得研究会全国大会」(第二言語習得研究会)《実施日》2020

年 12 月 12 日~13 日

- (2) 「第21回長安杯 中国大学生日本語プレゼンテーション大会」(NPO法人環境研究と教育国際交流協会) 《実施日》2020年10月31日
- (3) 「第62回外国人による日本語弁論大会」(一般財団法人国際教育振興会)《実施日》2021年5月29日
- (4)「韓国日語教育学会·言語文化教育研究学会共同開催 2020 年度国際学術大会 (第 37 回·38 回)」(韓国日語教育学会)《実施日》2020 年 12 月 5 日
- (5) 「第33回全国専門学校 日本語学習外国人留学生 日本語弁論大会」(全国専門学校日本語教育協会) 《実施日》2021年2月8日
- (6) 「2021 年度 BJT ビジネス日本語能力テスト」(公益財団法人日本漢字能力検定協会) 《実施日》テストは CBT 方式で提供され、原則として毎日実施
- (7) 「教育シンポジウム「コロナ禍と今後の留学生教育・外国人専門人材の展開」」 (一般社団法人外国人留学生高等教育協会) 《実施日》2021 年 3 月 23 日

以上